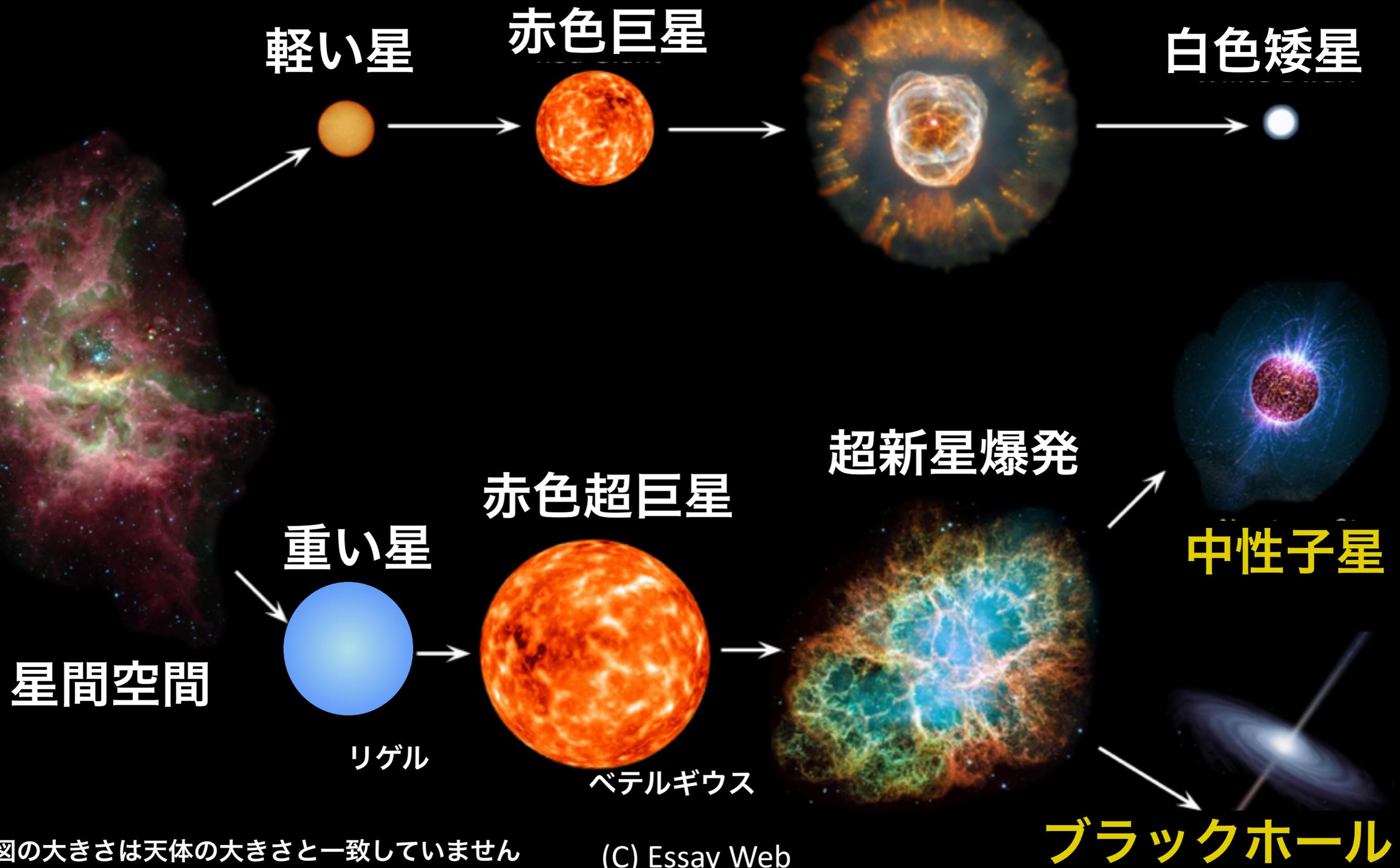


Section 6. 恒星の性質と進化

6.1 星の性質

6.2 星の進化

星の一生



図の大きさは天体の大きさと一致していません

(C) Essay Web



星は「進化」するらしい
(時間とともにその姿を変化させる)

なぜ？

=> 核融合で輝いている星は、
いつか燃料を使い尽くしてしまう

=> そのとき星はどうなるか？

E_{tot} : 全エネルギー

Ω : 重力エネルギー

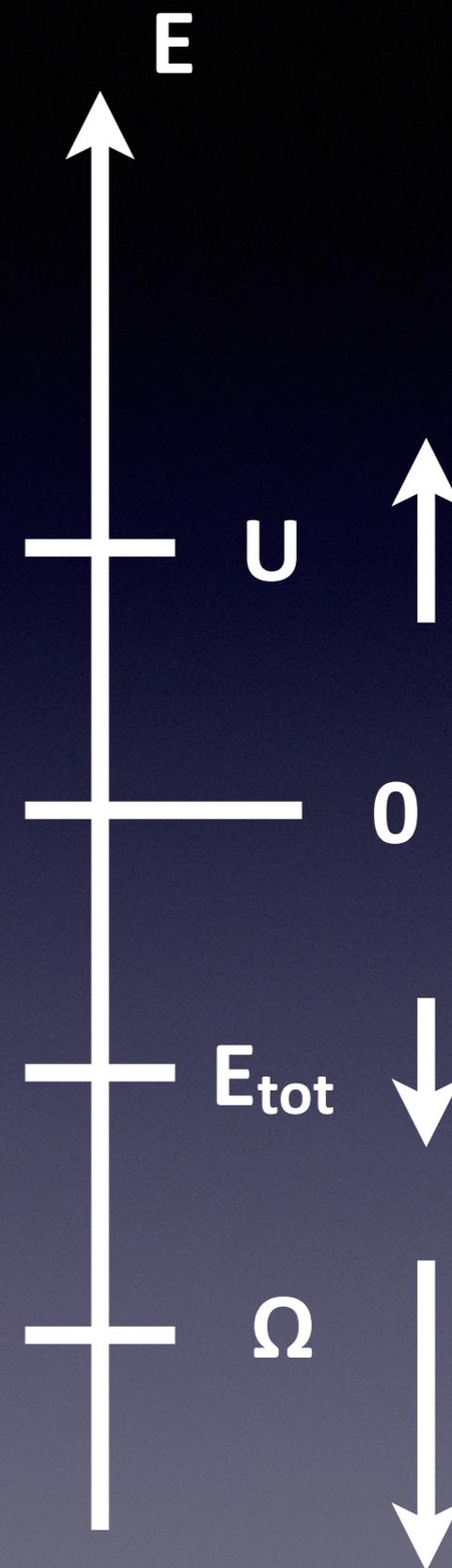
U : 内部エネルギー

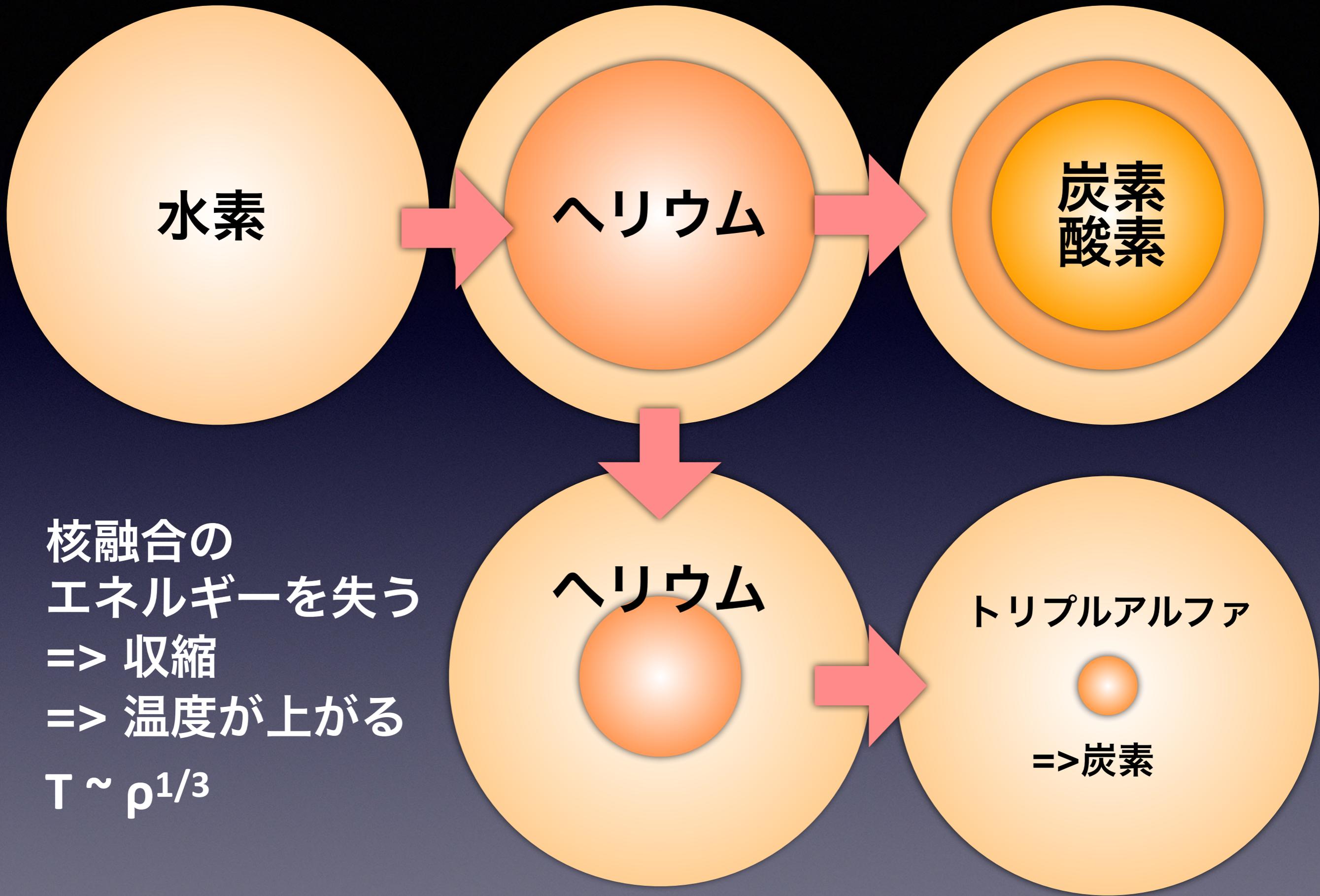
$$U = -\frac{1}{2}\Omega$$

$$E_{\text{tot}} = U + \Omega = \frac{1}{2}\Omega = -U$$

核融合をしないと、

- 全エネルギーが下がり、
- 収縮して、
- 温度が上がる

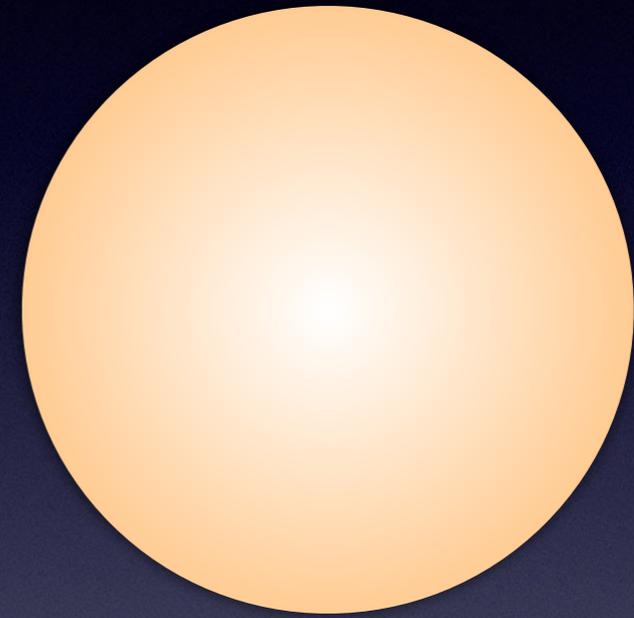




核融合の
エネルギーを失う
=> 収縮
=> 温度が上がる
 $T \sim \rho^{1/3}$

熱した鉄

恒星



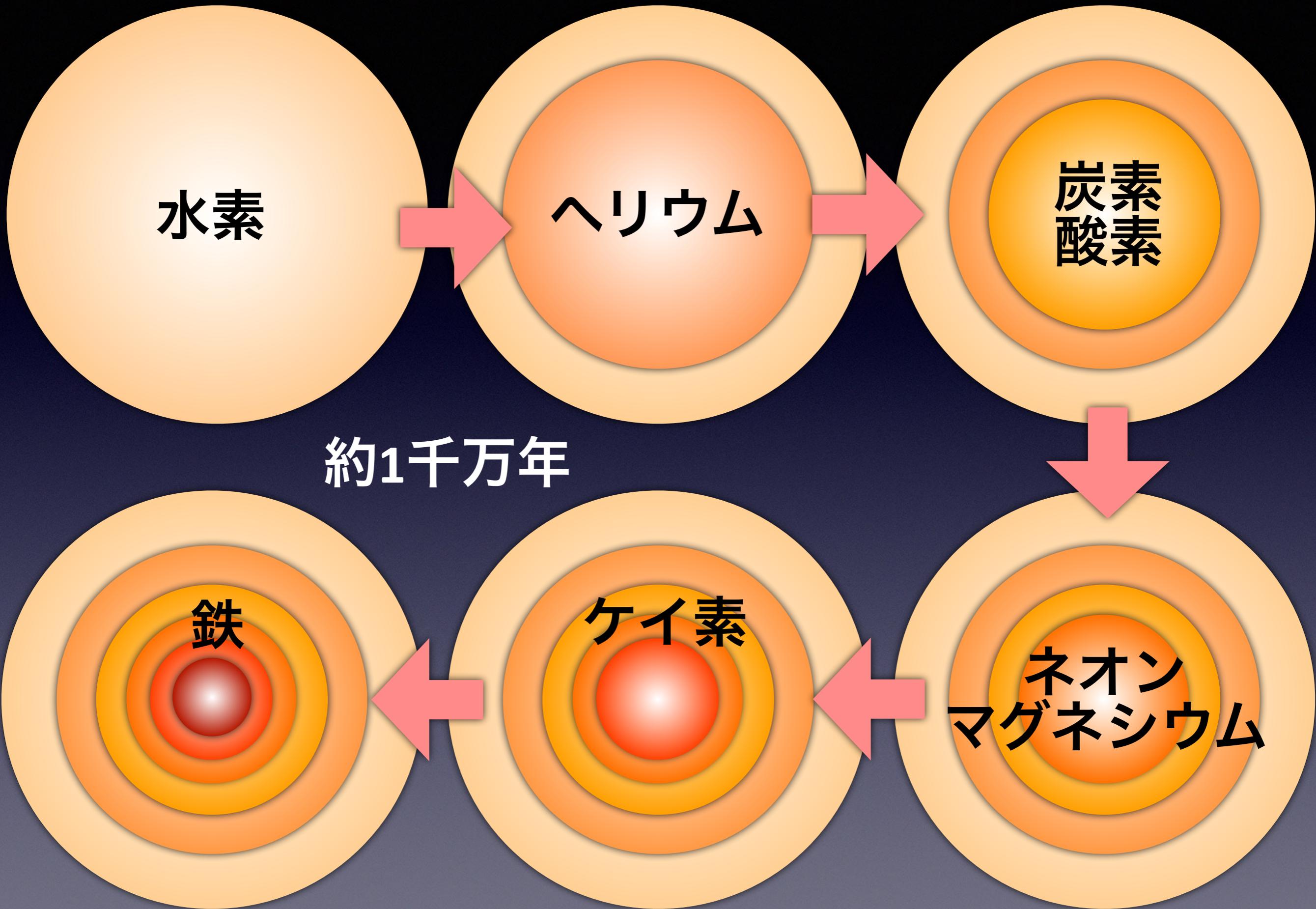
放置すると、、、



冷える

熱くなる

燃焼段階	おもな反応	おもな生成物	温度 (10^8 K)
H	pp チェイン CNO サイクル	${}^4\text{He}$ ${}^{14}\text{N}$	0.15-0.2
He	$3{}^4\text{He} \longrightarrow {}^{12}\text{C}$ ${}^{12}\text{C} + {}^4\text{He} \longrightarrow {}^{16}\text{O} + \gamma$	${}^{12}\text{C}$ ${}^{16}\text{O}$	1.5
C	${}^{12}\text{C} + {}^{12}\text{C} \longrightarrow \begin{cases} {}^{23}\text{Na} + \text{p} \\ {}^{20}\text{Ne} + \alpha \end{cases}$	Ne, Na Mg, Al	7
Ne	${}^{20}\text{Ne} + \gamma \longrightarrow {}^{16}\text{O} + \alpha$ ${}^{20}\text{Ne} + \alpha \longrightarrow {}^{24}\text{Mg} + \gamma$	O Mg	15
O	${}^{16}\text{O} + {}^{16}\text{O} \longrightarrow \begin{cases} {}^{28}\text{Si} + \alpha \\ {}^{31}\text{P} + \text{p} \end{cases}$	Si, P, S, Cl, Ar, Ca	30
Si	${}^{28}\text{Si} + \gamma \longrightarrow {}^{24}\text{Mg} + \alpha$ ${}^{24}\text{Mg} + \gamma \longrightarrow \begin{cases} {}^{23}\text{Na} + \text{p} \\ {}^{20}\text{Ne} + \alpha \end{cases}$ 多くの反応 \longrightarrow 統計平衡	Cr, Mn, Fe, Co, Ni, Cu	40



図の大きさは天体の大きさと一致していません

原子核の束縛エネルギー

$$E_b = [Nm_N + Zm_p - m_i] c^2$$

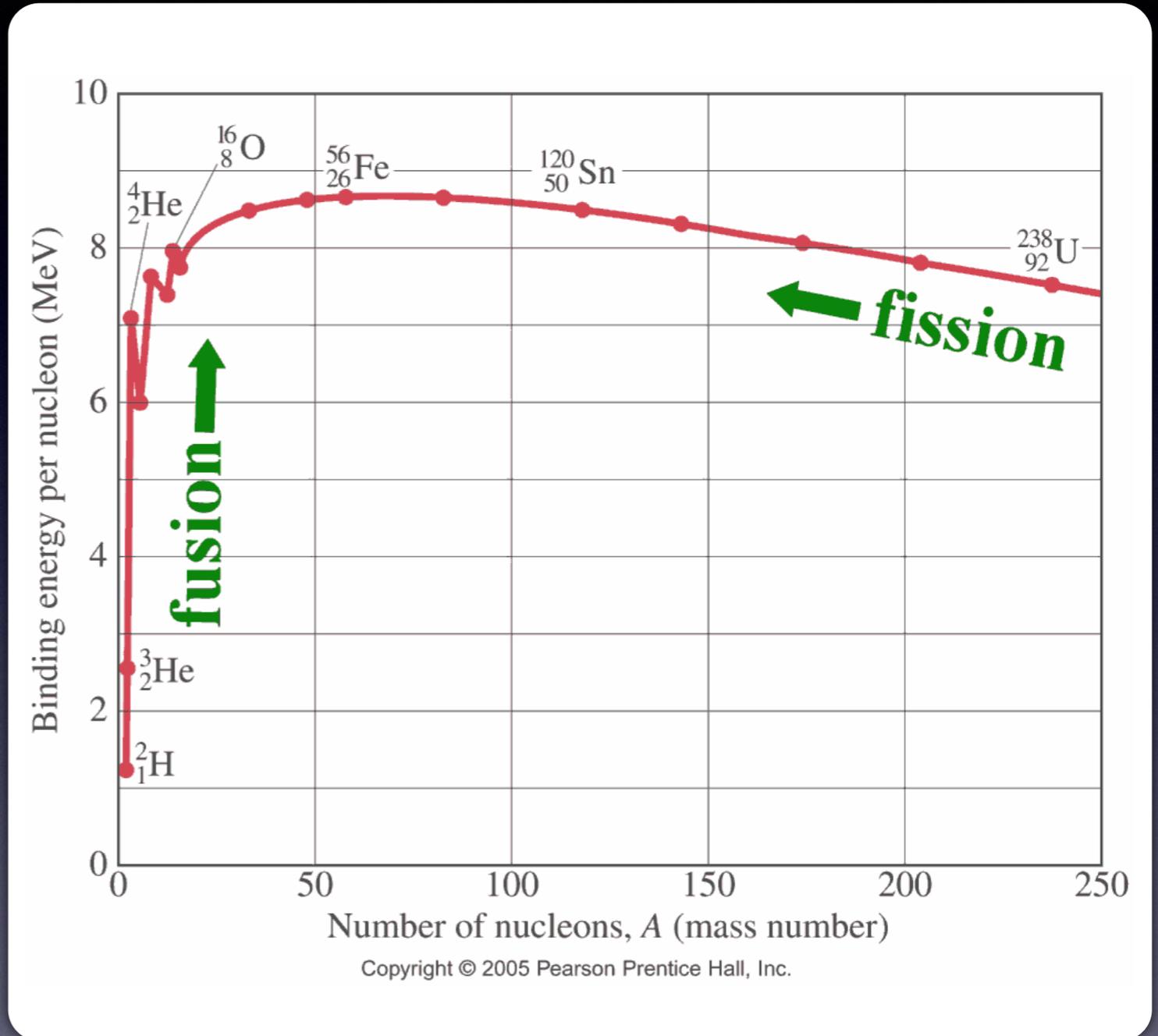
ばらばら

実際

束縛エネルギーが大きい方が、
より強く束縛されている

(相対的に原子核が「軽い」)

鉄に向かう



どの星も鉄まで作るのか? => No

理想気体ではなくなる効果が重要

まとめ

- 星の性質と進化
 - ビリアル定理： $-2U = \Omega$
 - 燃料を使い尽くして、星の全エネルギーが減少すると、温度が「高くなる」 (負の比熱)
 - 次の核融合反応へ進む
- 星の質量と進化
 - 重い星ほど寿命が短い
 - 軽い星は電子の縮退圧で支えられる => 白色矮星
 - 重い星は鉄まで核融合が進む => 超新星爆発 (次回)